

iPowerのユーザーマニュアル

1. 準備

USB データ ケーブルを使用してインバータを PC に接続し、インバータの電源を入れて、インバータが起動するのを待ちます。画面が点灯し、下の図に示すようなインターフェイスが表示されます。



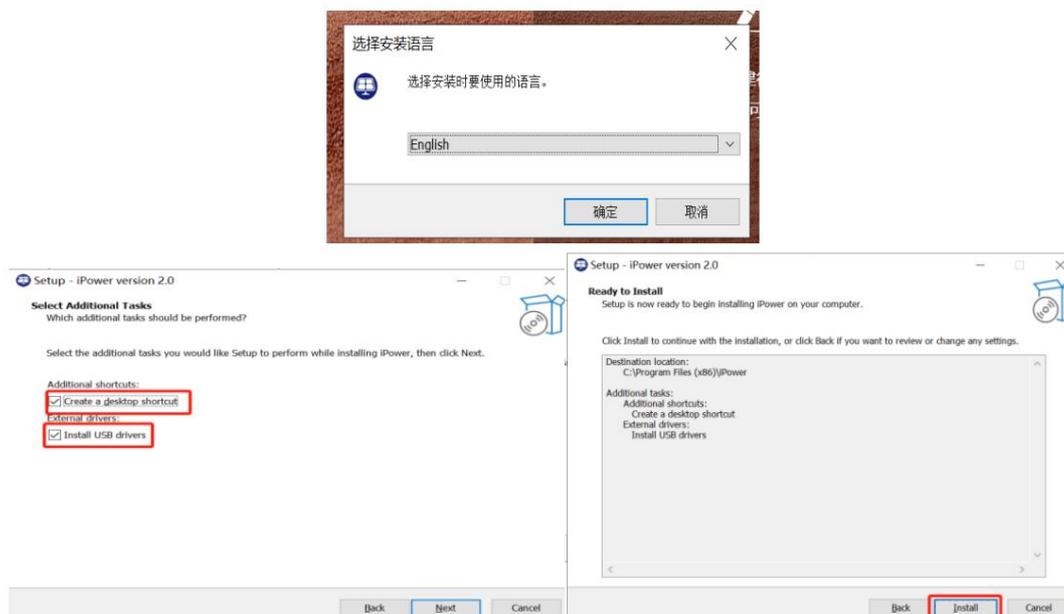
2. iPowerのソフトウェアをインストールする

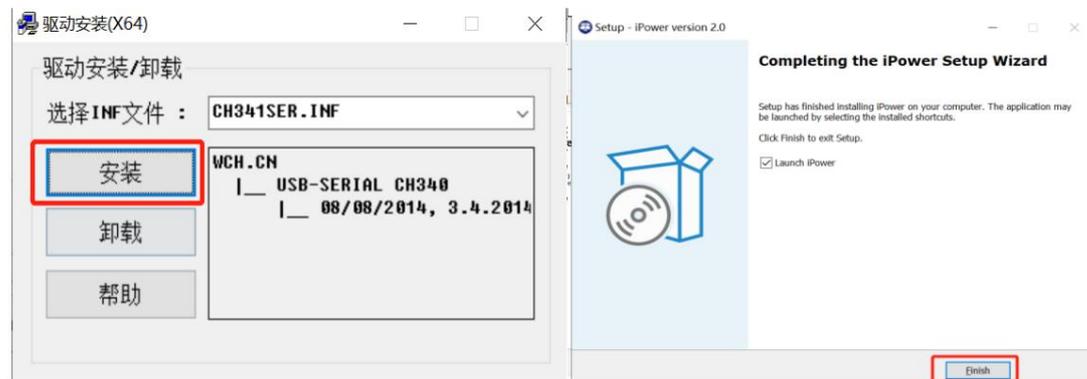
2.1 Windows OS

iPower-installer.exe のファイルをダブルクリックして、ソフトウェアのインストールを開始します。

次の手順でインストールします。

初めてソフトウェアをインストールする場合は、「Install USB drivers」のオプションをチェックしてください。



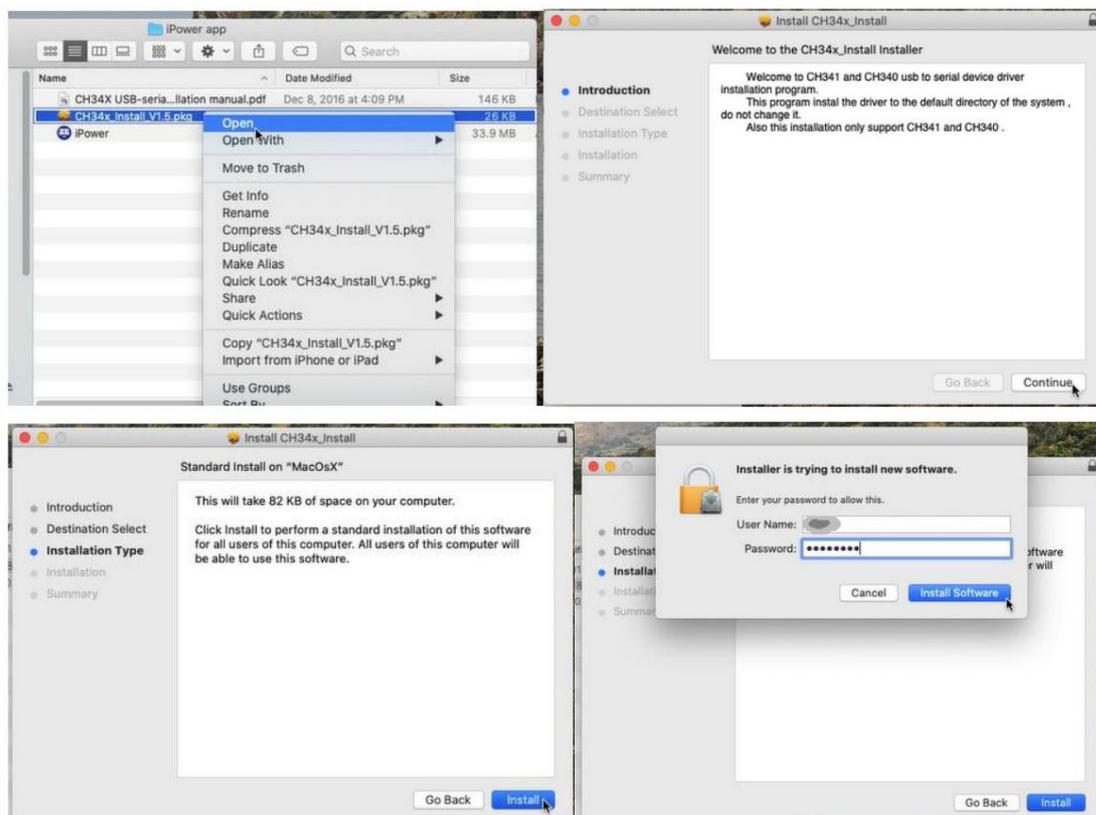


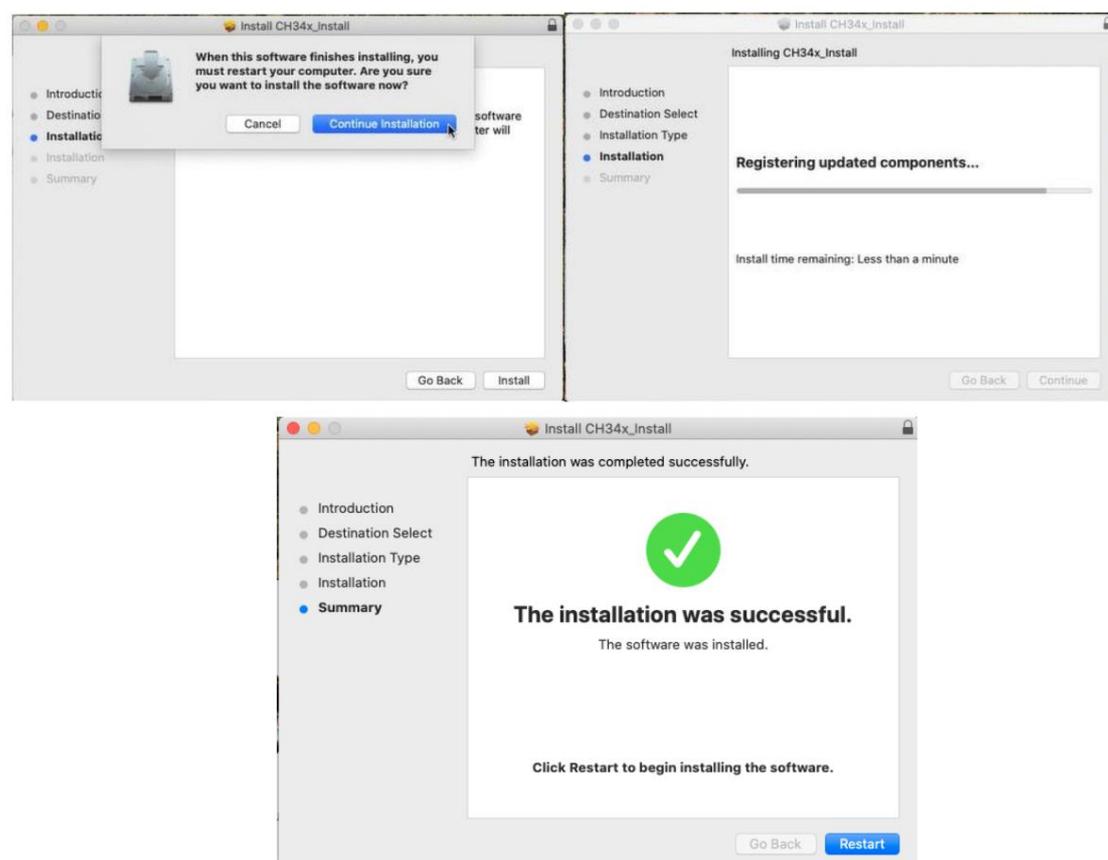
2.2 MacOS

アプリケーション ソフトウェア パッケージ <iPower.app.zip> を Mac コンピューターにコピーします。ソフトウェア パッケージをダブルクリックすると、システムが自動的に解凍し、アプリケーション ソフトウェア アイコン iPower と USB ドライバー パッケージを生成します。

<CH34x_install_V1.5.>をダブルクリックします。 pkg> を実行して、USB ドライバーをインストールします。インストール プロセスは図に示されているが、ファイル <CH34x USB-シリアル ドライバ インストール マニュアル.pdf>を読むことができます。

インストール後、システムを再起動します。次に、iPowerをダブルクリックして監視を開くことができますソフトウェア。





3.通信の設定

1) iPower ソフトウェアをダブルクリックして開き、インターフェイスの左側にある [Comm port] のドロップダウンリストをクリックして、正しいシリアル番号を選択します。Windows OS では、「COMx」を選択し、MAC OS では、「tty.wchusbseial1440」。

2) 「通信を開く」スイッチボタンをクリックして、シリアルポート通信を開きます。

3) スキャン アドレスの範囲を設定します。インバータを 1 つだけ接続する場合は、「開始」として 1 を選択します。アドレスと「エンドアドレス」です。

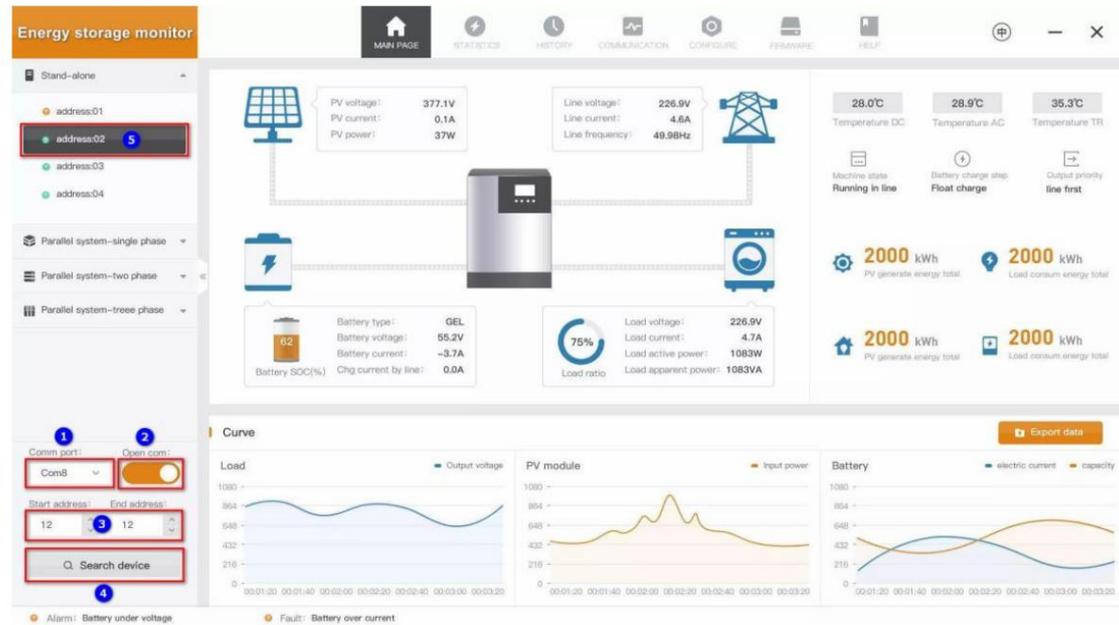
RS485 ケーブルで接続されているインバータが 1 台だけでない場合は、各インバータの RS485 通信アドレスが同じであることを確認してください。デバイスの通信アドレスは、

デバイス画面のメニュー（設定項目 :30）で設定します。通常、デバイスの通信アドレスは 1 から始まり、各インバータの通信アドレスは順次増加します。

次に、監視ソフトの「開始アドレス」を1に設定し、「終了アドレス」に最大値の通信アドレスを設定します。

4) 「デバイスの検索」ボタンをクリックし、デバイスをスキャンします。左側のサイドバーのアドレスは、スキャンされた各デバイスに対応しています。デバイスが正常に通信すると、「address:xx」に対応するインジケータが緑色になり、そうでない場合はオレンジ色になります。

5) 通信設定ページのシリアルポート設定と通信データを使用
デバッグ用であり、通常は変更する必要はありません。



4. メインページ

下の図に示すように、メイン ページは 8 つの表示領域に分かれています。

1) ページ切り替えボタンエリア

ボタンをクリックすると、次のページを含め、該当するページに移動します。

- メイン ページ:このページでは、主にデバイスのリアルタイム情報とステータスを監視します。
- STATISTICS:主に過去 7 日間の電力統計とグラフ表示を表示します。
- HISTORY:過去の障害情報を表示します。
- COMMUNICATION:このページでは、シリアル ポートの通信パラメータを設定できます。デフォルトでは、ここで設定を変更する必要はありません。
- CONFIGURE:デバイスのパラメータを設定できます。このページは、インバータ装置のパラメータ。
- FIRMWARE:インバータのファームウェアのアップグレードに使用します。
- HELP:ヘルプファイルを開くことができます。
- 中国語/EN :このボタンをクリックすると、言語を切り替えることができます。



2) デバイスアドレスグループの表示エリア

このエリアには、すべてのデバイスのアドレス リストが表示されます。初期状態では「スタンドアロン」にデバイスアドレスが表示されています。ソフトウェアがデバイスと正常に通信すると、ソフトウェアはデバイスの関連情報を読み取り、この情報に基づいてデバイスが並列マシンであるか分割フェーズであるかを判断します。デバイスが並列または分相デバイスの場合、デバイスのアドレスを対応するグループに移動して表示します。

アドレスリストのデバイスアドレスをクリックすると、右側のデータ表示エリアに選択したデバイスのデータをすぐに更新して表示します。

3) 通信設定の表示エリア

上記の第 3 章の説明を参照してください。

4) デバイスリアルタイムデータの表示エリア

装置のリアルタイムデータ表示エリアでは、主に PV 側、バッテリー側、電源側、負荷側の電圧、電流、電力などのリアルタイムデータを表示します。また、インバータ デバイス アイコンをクリックすると、ソフトウェア バージョン、シリアル番号、定格電力などのデバイス関連情報が表示されます。

5) デバイスステータス表示エリア

主に、デバイスの温度、実行中のステータス、出力の優先度など、インバータ デバイスの内部ステータス情報を表示します。

6) 機器電力表示エリア太陽光発電量、1 日の

太陽光発電量、負荷積算電力量、1 日の負荷電力消費量などの機器電力量の概要情報を表示します。

7) 24H間のデバイスデータのカーブ表示

主に、負荷の電力、PVの電力、余剰容量などの曲線を表示します。

バッテリーとバッテリーの電流。記録は通常24時間です。

「データのエクスポート」ボタンをクリックすると、すべての曲線のデータがエクスポートされます。

8) 警報異常表示エリア

ページの下部に、アラームと障害が表示されます。障害コードと障害名が表示されます。複数のアラームや障害が発生した場合、障害情報がローリング表示されます。

方法。

5 統計

統計ページは、電力統計オブジェクトの選択、履歴電力状態グラフの表示領域、および電力統計情報領域。

電力統計は、過去7日間の毎日の発電量と電力消費量を記録します。統計オブジェクトには次のものがあります。

- 太陽光発電
- バッテリーの充電エネルギー
- バッテリーの放電エネルギー
- ラインチャージエネルギー
- 負荷消費エネルギー
- 負荷は回線からエネルギーを消費する

6 歴史

主に、障害コード、障害名、障害発生時刻、障害メッセージなど、過去の障害の情報を表示します。

一番下の「更新」ボタン。

7 設定する

1) 設定パラメータは、デバイスのユーザーマニュアルまたはデバイス画面

パラメータ設定ページで、パラメータ名の上にマウスを移動すると、マウスの横にシリアル番号プロンプトが表示されます。シリアル番号プロンプトは、デバイスのユーザー マニュアルのパラメータ シリアル番号、つまり、下図に示すようにデバイス画面に表示されるパラメータ シリアル番号です。

Battery parameter	
Turn to mains volt:	Turn to inverter volt:
11.5	9.0
Battery boost charge time:	Battery floating charge voltage:
120	14.0

2) デバイスパラメータを一括で読み込む

インターフェイスの下部にある [すべてのパラメータを取得] ボタンをクリックします。

3) 単一のデバイスのパラメータを読み取る

まず、読み込む必要のあるパラメータをマウスで選択し、[読み込み] ボタンをクリックします。

インターフェイスの下部にあるボタン。

4) 単一のデバイスのパラメータを設定します

最初にパラメータの値を変更してから、インターフェイスの下部にある [書き込み] ボタンをクリックします。

5) デバイスパラメータを一括でエクスポート

[すべてのパラメータを取得] をクリックし、デバイス パラメータを一括で読み取って更新し、[パラメータのエクスポート] ボタンをクリックして、現在のデバイスのすべてのパラメータ値を Excel ファイルに保存します。

6) 特定のパラメータの設定手順については、ユーザーマニュアルを参照してください。

8 ファームウェア

1) 現在通信中のシリアルポートを閉じる

ファームウェアをアップグレードする前に、現在の通信シリアル ポートを閉じる必要があります。

同時に、現在の PC コンピュータが、アップグレードが必要なデバイスとのみポイント ツー ポイント接続されていることを確認します。

2) ファームウェア アップグレード インターフェイスを開きます

次のウィンドウに示すように、ファームウェア アップグレード ボタンをクリックして、ファームウェア アップグレード インターフェイスを開きます。ファームウェア アップグレード インターフェイスで、対応するシリアル ポート番号を選択し、[ファームウェアの選択] ボタンをクリックしてアップグレード ファイル (.bin) を選択します。

3) ファームウェアのアップグレード

マシンの電源がオンになったら、[アップグレード] ボタンをクリックしてアップグレードを開始します。アップグレードが成功すると、進行状況バーに 100% が表示されます。

4) 再アップグレード

アップグレードに失敗した場合は、次の手順でファームウェアを再度アップグレードできます。

a) デバイスのロッカー スイッチをオフにしてから、バッテリー、太陽光発電、主電源を外します。

デバイスの電源を完全にオフにします。

b) ファームウェアアップグレードソフトウェアの「クリア」ボタンをクリックします。

c) バッテリーをデバイスに接続し、ロッカー スイッチをオンにしてから、ファームウェア アップグレード ソフトウェアの [アップグレード] ボタンを 3 秒以内にクリックして、ファームウェア アップグレードを再開します。

